

請求の範囲

- [請求項1] 使用者が着座する座部と、前記座部の後方に配備されて使用者の背部を支持する背もたれ部と、使用者の下肢を施療可能とする下肢挿入部を有すると共に前記座部の下部に收容可能とされたフットレスト部と、を有する椅子型マッサージ機であって、
- 前記座部には、前記座部の下部に位置する收容位置と、当該收容位置の前方に位置する突出位置との間で、前記フットレスト部を往復可能に移動させるフットレスト出退機構が設けられており、
- 前記フットレスト出退機構は、
- 前記フットレスト部を突出位置に向かって移動させる場合には、前記フットレスト部の姿勢を下肢挿入部が前方を向く前向き姿勢に変化させる第1段階と、前記フットレスト部を前向き姿勢のまま持ち上げて突出位置に移動させる第2段階と、を行うことで、前記フットレスト部を突出位置に進出させる構成とされている
- ことを特徴とする椅子型マッサージ機。
- [請求項2] 前記フットレスト部の左右両側には、左右方向を向く回転軸回りに前記フットレスト部を回転自在に支持するフットレスト支持体と、前記座部の前側に対して前記フットレスト支持体を左右方向を向く軸回りに揺動自在に支持する揺動アームと、が設けられており、
- 前記フットレスト出退機構は、
- 前記フットレスト部が第1段階にある場合に、前記フットレスト部を上向き姿勢から前向き姿勢に変更する姿勢変更手段を有しており、
- 前記フットレスト部が第1段階から第2段階に移行した場合に、前記姿勢変更手段によるフットレスト部の姿勢変更が終了する構成とされている
- ことを特徴とする請求項1に記載の椅子型マッサージ機。
- [請求項3] 前記姿勢変更手段は、前記座部側に傾斜状に設けられたガイド溝と、前記フットレスト部から突出するように設けられると共に突端を前

記ガイド溝に嵌入させた状態でガイド溝に沿って移動可能とされたガイドピンと、を有しており、前記第１段階において傾斜したガイド溝にガイドピンが嵌入しつつ移動することでフットレスト部の姿勢が上向き姿勢から前向き姿勢に変更される

ことを特徴とする請求項２に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項４] 前記フットレスト支持体には、前記フットレスト部の回転軸に対して、前記下肢挿入部が前方を向く方向に回転するように弾性力を生起させる弾性部材が設けられており、前記第２段階において前記弾性部材で生起した回転駆動力を用いて、前記フットレスト部の下肢挿入部が前方を向く方向にフットレスト部が回転する構成とされている

ことを特徴とする請求項３に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項５] 前記フットレスト出退機構は、前記突出位置に配備された前記フットレスト部を前記収容位置に向かって退行させる場合に、前記弾性部材の弾性力に抗して前記フットレスト部の下肢挿入部が後方上側を向く方向にフットレスト部を回転させた後で、前記フットレスト部を前記収容位置に向かって移動させる構成とされている

ことを特徴とする請求項４に記載の椅子型マッサージ機。

[請求項６] 前記フットレスト支持体に対するフットレスト部の回転を規制することで、前記フットレスト部の下肢挿入部が上方を向く上向き姿勢と、前記下肢挿入部が前方を向く前向き姿勢とにフットレスト部の姿勢を保持する姿勢保持手段を有している

ことを特徴とする請求項２～５のいずれかに記載の椅子型マッサージ機。